

技術基準に対応する国際規格と整合させたJIS等についての調査概要

< J I S 情報 >

J I S 番号 (発行年)	JIS C 8462-1(2012)
対応国際規格番号 (版)	IEC 60670-1 (Ed.2 (2002) +Amd.1 (2011))
J I S タイトル	家庭用並びこれに類する用途の固定電気設備の電気アクセサリ用のボックス及びエンクロージャ第1部：一般要求事項
適用範囲に含まれる主な電気用品名	金属製のボックス、合成樹脂製のボックス

< 主な改正点 >

<p>接地手段に対する確実性確認試験の追加</p> <p>接地手段又は接地手段のための附属品については、確実に接地できるような配置及び連続性等を要求することとした。また、関連して接地導通試験（接地抵抗が少ないことを確認する試験）を追加した。</p> <p>さらに、接地端子の耐久性試験を追加した。</p> <p>接地用当て金の必要性について</p> <p>IEC規格では、接地端子に一つ以上の当て金を持たなければならないが、日本の工事慣習上接地用当て金が必ずしも必要でないため、任意とした。</p> <p>取り外し可能なエンクロージャ</p> <p>取り外し可能な側面をもつボックス及びエンクロージャは、1か所以上のねじ接続を含む分離可能な部分相互を電氣的に接続する構造を要求することとした。</p> <p>ボックス及びエンクロージャに滑らかさを要求</p> <p>ボックス及びエンクロージャにシャープエッジがないこと及びボックス又はカバーの内面及び外面は、剥がれ、うろこ状の剥がれ又は剥離がなく、また、ふくれ、クラック及び他の欠陥がなく滑らかであることを要求することとした。</p> <p>接続する電線管の寸法</p> <p>接続するJISの電線管をすべて列記した。</p> <p>ボックス及びエンクロージャに滑らかさを要求</p> <p>ボックス及びエンクロージャにシャープエッジがないこと及びボックス又はカバーの内面及び外面は、剥がれ、うろこ状の剥がれ又は剥離がなく、また、ふくれ、クラック及び他の欠陥がなく滑らかであることを要求することとした。</p> <p>試験条件等の軽微な変更</p> <ul style="list-style-type: none"> － 引張試験及び機械的強度試験において、耐寒仕様のものは-15 ± 2 °C及び-25 ± 2 °Cで試験を実施。 － 取り外すことを意図したロックアウトに対する一般要求事項及び試験の追加。 － 壁に固定するボックス及びエンクロージャに対する固定の確実性を要求。 － 完成構造体に固定することを意図したボックスの固定の確実性を要求 － 落下試験の緩和 － 耐火性試験の対象範囲の明確化（小さな部品は適用外等）
--

< 審議中に問題になったこと >

技術基準に対応する国際規格と整合させた J I S 等についての調査概要

絶縁物でできているボックス及びエンクロージャにおいて、接地用当て金の必要性について検討した結果、日本の工事慣習上接地用当て金が必ずしも必要でないため、任意とした。

<主なデビエーション：現状の省令第2項にないもの>

項目番号	概 要	理 由
11.2	絶縁物でできているボックス及びエンクロージャに設ける接地用当て金を任意とした。	現在国内で販売されている絶縁物でできているボックス及びエンクロージャには、電気工事上、接地用当て金が不要なため、接地用当て金がないものがある。
12.5	電線管の入口の開口部において、国内 JIS 電線管を適用可能とした。	JIS 電線管を引用しておらず、JIS 電線管を接続できなかったのが追加したが、技術的な差異はない。